

- 問1 四大文明において発達した文字のうち、中国の黄河文明の流れを汲む「甲骨文字」に関する説明として、他の文明の文字と混同しないよう正しく述べたものはどれか次の中から選びなさい。 (2020年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. メソポタミアで発達し、粘土板に筆の茎を押し当てることで鋭い直線の組み合わせとして表現された。 | 2. 亀の甲羅や動物の骨に刻まれた象形文字であり、東アジアで広く使われる漢字の起源となった。 | 3. インダス川流域で見つかった石の印章などに刻まれており、現在も解読が進んでいない文字である。 | 4. エジプトで発達し、パピルスと呼ばれる紙のような材料に宗教儀礼の内容などが記された。 |
|---|--|--|--|
- 問2 次のア～エに示す歴史的事象について、発生した年代の古い順に正しく並べたものはどれですか。
ア：渡来人によって須恵器の作製技術が伝えられた。 イ：聖武天皇の遺品などが正倉院に納められ、天平文化が栄えた。
ウ：足利義満によって明との間で勘合貿易が開始された。 エ：豊臣秀吉による朝鮮侵略の際、連れてこられた陶工により陶芸技術が広まった。
(2025年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 1. イ → ウ → ア → エ | 2. ア → イ → ウ → エ | 3. ア → ウ → イ → エ | 4. イ → ア → エ → ウ |
|------------------|------------------|------------------|------------------|
- 問3 古代中国の文明が発展する過程で、思いやりの心（仁）と正しい行い（礼）を基本とした政治を説き、のちに日本や朝鮮半島などの東アジア諸国の政治や教育に大きな影響を与えた人物は誰ですか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|-------|
| 1. シャカ | 2. 卑弥呼 | 3. 始皇帝 | 4. 孔子 |
|--------|--------|--------|-------|
- 問4 中国の古代文明における道具の使用や、文字が果たした役割についての説明として、歴史的な背景を踏まえた正しい記述はどれですか。 (2019年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. ナイル川の氾濫を予測するために天文学が発達し、その計算結果を記録するために文字が独占的に使われた。 | 2. 農作業を効率化するために鉄製の農具が広く普及し、土地の所有権を明確にするために文字が発明された。 | 3. 巨大な王の墓を建設する際の労働力を管理するため、石碑にその功績とともに文字が刻まれた。 | 4. 王が政治や軍事の重要な決定を行うための占いの記録に文字が使われ、祭祀の道具として青銅器が発達した。 |
|--|---|--|--|
- 問5 オーストラリアの都市であるメルボルンにおいて、ヨーロッパ諸国の都市に見られるような重厚な石造りの建築物や教会が立ち並び景観が形成された歴史的背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. オランダがインド洋貿易の拠点として開発し、自国の港町を模した景観を作り上げたため | 2. 金鉱の発見以降、多国籍な移民がそれぞれの国の様式を持ち寄って折衷的な街作りを行ったため | 3. イギリスによる植民地支配を受け、支配国の文化や建築様式が強く反映されたため | 4. アメリカ合衆国の統治下で、キリスト教の布教とともに西洋的な都市開発が進められたため |
|---|--|--|--|
- 問6 古代中国の黄河流域で栄えた文明について、出土した文字資料の特徴や背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 殷の都の跡から見つかった文字は、現在の漢字の基となっており、主に亀の甲羅などに刻まれていた。 | 2. メソポタミアで生まれた楔形文字が東方に伝わり、粘土板の代わりに骨に刻まれるようになったものである。 | 3. 周の時代に、青銅器の表面に文字を鑄込む「金文」として始まり、後に骨に刻まれるようになった。 | 4. 秦の始皇帝が文字の統一を行った際に、動物の骨を再利用して新しい文字体系を作ったものである。 |
|---|--|--|--|
- 問7 1789年に勃発したフランス革命の過程で採択され、近代民主主義の基礎となった宣言があります。この宣言の第1条で「人は、自由かつ権利において平等なものとして生まれ、生存する」と記され、第3条で「すべての主権の根源は、本質的に国民にある」と示されている文書の名称として正しいものを選びなさい。 (2019年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|------------|----------|---------|
| 1. 独立宣言 | 2. マグナ・カルタ | 3. 権利の章典 | 4. 人権宣言 |
|---------|------------|----------|---------|
- 問8 バチカンのサン・ピエトロ大聖堂の歴史的背景について記されたレポートにおいて、11世紀末から開始されたキリスト教徒による大規模な軍事遠征の目的として最も適切な説明はどれですか。 (2023年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--------------------------------------|---|--|
| 1. キリスト教の教義に反する考えを持つ人々を裁判にかけ、信仰の純粋性を守ること | 2. シルクロードを通じた東洋との交易を独占し、新しい航路を確保すること | 3. イスラム教勢力の支配下にあった聖地エルサレムをキリスト教徒の手に取り戻すこと | 4. 教会による免罪符（贖宥状）の販売に抗議し、聖書の教えに基づく信仰を確立すること |
|--|--------------------------------------|---|--|
- 問9 古代エジプト文明の特色について述べた説明として、文化的な特徴と建築物の組み合わせが正しいものはどれですか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 粘土板に刻まれた楔形文字を使用し、天体観測の結果をピラミッドの壁面に記録した。 | 2. 亀の甲羅などに刻まれた甲骨文字を使用し、ナイル川のはんらんを鎮める儀式を行った。 | 3. 太陽暦を用いてはんらん時期を予測し、ジグuratと呼ばれる聖なる塔を各地に建設した。 | 4. 事物の形をかたどった象形文字（ヒエログリフ）を使用し、王の墓とされるピラミッドを建設した。 |
|--|---|---|--|
- 問10 日本の歴史を、社会の仕組みの変化に基づいて大きく4つの時代に区分した場合、1500年頃から1800年代後半までの、織田信長・豊臣秀吉による統一政策や江戸幕府の支配が行われていた時代を何と呼びますか。 (2021年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-------|-------|----------|
| 1. 近代・現代 | 2. 近世 | 3. 中世 | 4. 原始・古代 |
|----------|-------|-------|----------|
- 問11 アフリカ州の多くの国で見られる、緯線や経線に沿った「直線的な国境線」について、その特徴を説明した記述として正しいものを次の中から選びなさい。 (2021年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. レアメタルなどの地下資源が地層に沿って直線状に埋蔵されているため、その分布に合わせて引かれた。 | 2. 植民地時代の支配国が、現地の合意を得ることなく地図上で便宜的に引いた境界線に基づいている。 | 3. アフリカ諸国が独立する際、民族紛争を避けるために伝統的な居住区を尊重して引いた線である。 | 4. 自然国境と呼ばれ、大規模な農地開発を行うために地形に合わせて人工的に整えられたものである。 |
|--|--|---|--|
- 問12 古代文明が大河の流域で発展した背景には、自然環境を管理するための社会的な仕組みが深く関わっています。その仕組みと国家の形成について述べた文として正しいものはどれですか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. どの流域でも石碑に共通の文字が刻まれ、四大文明すべてを統治する中央政府が存在した | 2. 治水や灌漑のために大規模な集団をまとめる強力な指導者が現れ、国家が形成された | 3. 河川がもたらす水害を避けるため、人々は山岳地帯に都市を築き、そこから耕作地へ通った | 4. 大河を利用した船による貿易が唯一の産業となり、商人による合議制の統治が行われた |
|---|---|--|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 亀の甲羅や動物の骨に刻まれた象形文字であり、東アジアで広く使われる漢字の起源となった。	古代文明で生まれた文字はそれぞれ特徴的な素材に記されました。メソポタミアの楔形文字は粘土板に、エジプトのヒエログリフはパピルスや石碑に、インダス文字は印章に記されています。これらに対し、中国の殷で生まれた甲骨文字は亀の甲羅や獣骨を媒体とした点が特徴です。また、他の文字の多くが滅びたり音を表す文字に変化したりした中で、甲骨文字は意味と音を併せ持つ漢字の直接の祖先として、現代までその系統が続いている点で非常に特異な存在と言えます。
問2	答え 2 ア → イ → ウ → エ	アの渡来人と須恵器は古墳時代、イの正倉院と天平文化は奈良時代、ウの勘合貿易は室町時代、エの朝鮮侵略と陶工は安土桃山時代の出来事です。したがって、年代の古い順に並べるとア（古墳時代）→ イ（奈良時代）→ ウ（室町時代）→ エ（安土桃山時代）となります。
問3	答え 4 孔子	殷の時代からさらに時代が下ると、社会の混乱を収めるための思想が模索されるようになりました。孔子が説いた儒教の教えは、家族や国家の秩序を重視するものであり、日本においても律令国家の形成期から江戸時代の学問に至るまで、長い期間にわたって道徳の規範とされました。
問4	答え 4 王が政治や軍事の重要な決定を行うための占いの記録に文字が使われ、祭祀の道具として青銅器が発達した。	殷の時代、政治は占いによって神の意志を問うことで行われており、その内容を刻んだのが甲骨文字です。また、この時期に発達した青銅器は、主に神を祀る儀式（祭祀）や、王の権威を示すための器として作られました。鉄製の農具が普及するのは後の時代のことです。他の選択肢はエジプト文明などの特徴を含んでいます。
問5	答え 3 イギリスによる植民地支配を受け、支配国の文化や建築様式が強く反映されたため	18世紀後半から始まったイギリスによるオーストラリアの植民地支配により、都市計画や建築においてもヨーロッパ様式が導入されました。メルボルンの石造りの建築や教会の存在は、当時の支配国であったイギリスの影響を色濃く示しており、植民地時代の歴史的背景を物語っています。
問6	答え 1 殷の都の跡から見つかった文字は、現在の漢字の基となっており、主に亀の甲羅などに刻まれていた。	中国最古の王朝とされる殷では、亀の甲羅や動物の骨に刻まれた甲骨文字が使用されていました。これは物の形をかたどった象形文字から発展したもので、漢字の基となった重要な文字です。選択肢にある「楔形文字」はメソポタミア文明のものであり、「金文」は主に周の時代の青銅器に記されたものを指すため、殷の時代の特徴としては甲骨文字が適切です。
問7	答え 4 人権宣言	フランス革命の中で国民議会によって採択されたこの宣言は、封建的な身分制度を否定し、自由・平等、主権在民、私有財産の不可侵など、近代市民社会の原理を確立しました。アメリカの独立宣言（1776年）やイギリスの権利の章典（1689年）としばしば比較されますが、フランス革命という背景と、特に「主権が国民にある」ことを強く打ち出した点が特徴です。
問8	答え 3 イスラム教勢力の支配下にあった聖地エルサレムをキリスト教徒の手に取り戻すこと	十字軍はローマ教皇の呼びかけに呼応したヨーロッパ諸国の王や貴族によって組織されました。主な目的はイスラム教勢力から聖地エルサレムを奪還することでしたが、遠征の過程で地中海東岸への進出や商業的利益の確保といった側面も持つようになり、西ヨーロッパ社会が外の世界へと拡大する契機となりました。
問9	答え 4 事物の形をかたどった象形文字（ヒエログリフ）を使用し、王の墓とされるピラミッドを建設した。	エジプト文明では、事物の形を簡略化した象形文字（ヒエログリフ）が用いられ、王（ファラオ）の権力を象徴するピラミッドなどの巨大建築物が造られました。楔形文字やジグuratはメソポタミア文明、甲骨文字は中国文明の特徴であり、それぞれ発生した地域や背景が異なります。
問10	答え 2 近世	日本の歴史区分において、戦国時代の終焉から明治維新までの期間は「近世」に分類されます。この時期は兵農分離が進み、幕藩体制という統一的な政治組織が確立されたことが大きな特徴です。500年頃までの「原始・古代」、武士の台頭が見られる1000年頃からの「中世」と区別されます。
問11	答え 2 植民地時代の支配国が、現地の合意を得ることなく地図上で便宜的に引いた境界線に基づいている。	アフリカの国境線の多くは、かつての植民地支配時代にヨーロッパの列強諸国が引いた境界線をそのまま引き継いでいます。これを「数理的境界」とも呼びます。現地の民族分布や歴史的経緯を無視して一方的に境界が定められたため、本来は一つのまとまりであった民族が複数の国に分断されるといった事態を招きました。これが現代においても、特定の民族が住む地域に埋蔵されるレアメタルなどの資源争奪戦と結びつき、深刻な対立を引き起こす背景となっています。
問12	答え 2 治水や灌漑のために大規模な集団をまとめる強力な指導者が現れ、国家が形成された	大河の氾濫を防ぐ（治水）ことや、農地に計画的に水を引く（灌漑）するためには、膨大な労働力を組織し、管理する必要があります。この指揮をとる者が王などの強力な指導者となり、税の徴収や文字の使用、法律の整備などを通じて国家の仕組みを整えていきました。それぞれの文明は独立して成立しており、世界を統一する中央政府は存在しません。